

## 参考文献

総務省統計局(2005) 家計調査のしくみと見方, 2005.11

総務省統計局ホームページ:

家計調査: <http://www.stat.go.jp/data/kakei/index.htm>

家計調査年報 平成17年: <http://www.stat.go.jp/data/kakei/2005np/index.htm>

家計調査年報 平成16年: <http://www.stat.go.jp/data/kakei/2004np/index.htm>

全国消費実態調査: <http://www.stat.go.jp/data/zensho/2004/index.htm>

平成16年全国消費実態調査: <http://www.stat.go.jp/data/zensho/2004/menu.htm>

小売物価統計調査: <http://www.stat.go.jp/data/kouri/index.htm>

小売物価統計調査 調査結果(平成17年平均):

<http://www.stat.go.jp/data/kouri/2005np/index.htm>

家計消費状況調査: <http://www.stat.go.jp/data/joukyou/index.htm>

家計消費状況調査年報 平成17年: <http://www.stat.go.jp/data/joukyou/2005ar/index.htm>

国勢調査: <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/index.htm>

平成12年国勢調査: <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2000/kekka.htm>

内閣府ホームページ:

消費動向調査: <http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/shouhi/shouhi.html>

内閣府(2005) 「地震防災対策に関する特別世論調査」の概要

アンケート調査会社ホームページ:

株式会社インテージ・インタラクティブ: <http://www.intage-interactive.co.jp/>

gooリサーチ: <http://research.goo.ne.jp/>

マイボイスコム株式会社: <http://www.myvoice.co.jp/>

株式会社マクロミル: <http://www.macromill.com/>

株式会社サーベイリサーチセンター: <http://www.surece.co.jp/src/index.html>

社団法人日本衣料管理協会(2005) 靴とバッグに関する調査報告書, 2005.10

社団法人日本衣料管理協会(2004) 衣料の使用実態調査報告書, 2004.9

日本建築学会(2006) 2004年10月23日新潟県中越地震災害調査報告, pp.204-212, 2006.8

日本建築学会(2004) 2003年7月26日宮城県北部の地震災害調査報告, pp.314-315,  
2004.3

日本建築学会(2003) 非構造部材の耐震設計施工指針・同解説および耐震設計施工要領,  
2003.1

日本建築学会(2001) 2000年鳥取県西部地震災害調査報告, pp.193-196, 2001.10

- 日本建築学会建築計画委員会(1996) 阪神淡路大震災 住宅内部被害調査報告書, 1996.9
- 損害保険料率算定会(1998) 地震時の家財被害予測に関する研究, 地震保険調査研究46, 1998.10
- 金子美香・田村和夫(2006) 地震時の高層住宅からの避難行動と室内被害に関するアンケート調査 - 2005年福岡県西方沖地震を対象として - , 2005年度日本建築学会関東支部研究報告集, pp.109-112, 2006.3
- 金子美香・中村豊(2005) 家具転倒防止器具の振動台実験, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.437-438, 2005.9
- 金子美香・中村豊・田村和夫・神原浩(2004) 配置によるオフィス家具の転倒挙動の違い, 構造工学論文集, Vol.50B, pp.679-685, 2004.3
- 金子美香(2004) 2003年十勝沖地震における負傷要因の検討 - 室内被害・人間行動との関連 - , 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.741-742, 2004.8
- 金子美香(2003) 地震時における家具転倒率の簡易推定法の提案, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.61-62, 2003.9
- 金子美香・田村和夫(2000) 大地震時における家具の転倒被害の分析, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.139-140, 2000.9
- 翠川三郎・佐伯琢磨(1995) オフィスビル群における地震時の室内負傷者発生予測, 日本建築学会構造系論文集, 第576号, pp.49-56, 1995.10
- 翠川三郎・佐藤俊明(1995) 1993年釧路沖地震での釧路市役所および釧路気象台での家具の転倒調査 家具転倒率と床応答の関係, 日本建築学会構造系論文集, 第469号, pp.53-60, 1995.3
- 翠川三郎・佐藤俊明・松岡昌志(1994) 1993年釧路沖地震での釧路市役所および釧路気象台での家具の転倒調査 家具転倒率と設置状態の関係, 日本建築学会構造系論文集, 第461号, pp.11-17, 1994.7
- 岡田成幸(2004) 2003年十勝沖地震の室内被害について, 建築防災, No.315, 2004年4月号, pp.25-29, 2004.4
- 岡田成幸・鏡味洋史(1991) 震度による地震被害系統評価のためのバルナラビリティ関数群の構成, 地震2, 第44巻, pp.93-108, 1991.
- 岡田成幸(1989) 地震に伴う室内環境変容と人的被害の発生危険性との関係 - 1987年千葉県東方沖地震の高層建物の震度調査にもとづく - , 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.679-680, 1989.10
- 村上ひとみ・柳沙織里(2005) 2005年福岡県西方沖地震における集合住宅の室内被害と人的被害実態調査, 日本地震工学会・大会 - 2005梗概集, pp.66-67, 2005.11
- 村上ひとみ・竹内吉弘・尾崎昌弘(2000) 兵庫県南部地震アンケートデータに基づく家具被害関数の提案, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.137-138, 2000.9
- 村上ひとみ・岡田成幸(1998) 1993年釧路沖地震による住宅室内被害の評価 - アンケート資料にもとづく被害関数 - , 日本建築学会構造系論文集, 第512号, pp.99-104, 1998.10
- 北原昭男・藤原悌三・北浦かほる・山崎かおる・松村夏子(1998) 地震時の室内空間における家具の振動性状に関する研究, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.79-80, 1998.9

- 北浦かほる(1996) 住宅内部における被害実態と安全性, 住宅総合研究財団研究年報, No.23, pp.177-186, 1996.
- 志賀俊輔・佐藤健・源栄正人(2006) 地震時の住宅室内空間における人的被害の評価手法に関する研究, 日本建築学会技術報告集, 第24号, pp.477-480, 2006.12
- 童華南・山崎文雄・清水善久・佐々木裕明(1996) 計測震度と従来の地震動強さ指標の対応関係, 土木学会第51回年次学術講演会, I-B229, pp.458-459, 1996.9
- 鈴木和仁(1979) 地震による家具の転倒被害に関する研究, 東北大学卒業論文, 1979.
- 竹内吉弘(1997) 追加アンケート調査について, 兵庫県南部地震に関する日本建築意学会近畿支部所属会員アンケート調査第三次集計結果
- 高田至郎・嘉嶋崇志(1996) 兵庫県南部地震に関するアンケート調査・集計結果報告書
- 太田裕・小山真紀(1999) 高震度領域対応の震度算定法による町名別震度表

## 〔 付 録 〕

付録 1 事前アンケート 調査画面

付録 2 耐久財アンケート 調査画面

付録 3 非耐久財アンケート 調査画面

付録 4 耐久財アンケート 調査結果の概要

(注) 付録 1～3に掲載したアンケート調査画面の著作権は、株式会社  
インテージ・インタラクティブおよびヤフー株式会社に属します。

## 〔付録1〕事前アンケート 調査画面

Copyright (C) 2007 Intage Interactive Inc. All Rights Reserved.  
Copyright (C) 2007 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

- 1ページ -

### お住まいに関するアンケート

アンケートページにアクセスしていただき、ありがとうございます。  
アンケートにご協力いただける場合は、「開始」ボタンを押してください。

開始

- 2ページ -

この調査では、次の3点についてお伺いします。  
(1)あなたご自身について  
(2)あなたの現在のお住まいについて  
(3)あなたの同居されているご家族について

(1)あなたご自身についておたずねします。

Q1 あなたの年齢をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

オ

Q2 あなたの性別をお答えください。

(回答は1つ)

- 男性  
 女性

Q3 あなたの住んでいる地域(都道府県)をお答えください。

(回答は1つ)

下記の中からお選びください。

- 3ページ -

(2)あなたの現在のお住まいについておたずねします。

Q4 住居建物の形態は次のうちどれに該当しますか。

(回答は1つ)

※集合住宅とはマンション・アパートなどを指します。

- 持ち家(一戸建て)  
 持ち家(集合住宅)  
 賃貸(一戸建て)  
 賃貸(集合住宅)  
 社宅・寮・官舎(一戸建て)  
 社宅・寮・官舎(集合住宅)  
 その他

Q5 住居建物の種類をお答えください。

(回答は1つ)

- 専用住宅  
 併用住宅(店舗、事務所、作業場、住居の一部を農林漁業に使用、等)

**Q6 住居建物の「延床面積」(集合住宅の方は「専有面積」)はどれくらいですか。**

(回答は1つ)

※併用住宅にお住まいの場合は、**住宅として使用している部分の面積**(店舗・事務所など営業用・業務用の部分を除いた面積)をお答えください。

- 50㎡未満(15坪未満)
- 50㎡～70㎡未満(15～21坪未満)
- 70㎡～100㎡未満(21～30坪未満)
- 100㎡～150㎡未満(30～45坪未満)
- 150㎡以上(45坪以上)

- 4<sup>△</sup>-ジ

(3)あなたの同居されているご家族についておたずねします。

**Q7 同居されている方の人数をお答えください。(あなたご自身も含めて)**

(回答は半角数字で入力)

人

**Q8 同居されている方の年齢別の人数をお答えください。(あなたご自身も含めて)**

(回答は半角数字で入力)

※同居されている方がいらっしゃらない場合は、該当する欄に「0」と記入してください。

- 9才以下  人
- 10才～17才  人
- 18才～59才  人
- 60才以上  人

- 5<sup>△</sup>-ジ

(3)あなたの同居されているご家族についておたずねします。

**Q9 同居されている10才以上の方で、働いている方(パート・アルバイト含む)の人数をお答えください。(あなたご自身も含めて)**

(回答は半角数字で入力)

※同居されている方がいらっしゃらない場合は、「0」と記入して下さい。

- 10才～17才 (ご自身を含めた同居されている方の人数 %%q8[2]%%人)  人
- 18才～59才 (ご自身を含めた同居されている方の人数 %%q8[3]%%人)  人
- 60才以上 (ご自身を含めた同居されている方の人数 %%q8[4]%%人)  人

- 6<sup>△</sup>-ジ

(3)あなたの同居されているご家族についておたずねします。

**Q10 同居されている方の家族形態をお答えください。**

(回答は1つ)

- 夫婦のみ
- 3世代同居
- 夫婦と未婚の子供
- 4世代以上同居
- 夫婦と既婚の子供
- 兄弟姉妹のみ
- ひとり親と未婚の子供
- その他
- ひとり親と既婚の子供

**Q11 世帯主の方の年齢をお答えください。**

(回答は半角数字で入力)

才

- 7<sup>△</sup>-ジ (最終<sup>△</sup>-ジ)

**Q12 あなたの世帯の年収(税込み)について、お答えください。**

(回答は1つ)

※あなたの世帯で、複数の収入(働いている人が2人以上いる、貸金収入と家賃収入がある等)がある場合、年収の総額をお答えください。

- 300万円以下
- 1001万円～1500万円以下
- 301万円～500万円以下
- 1501万円～2000万円以下
- 501万円～700万円以下
- 2001万円以上
- 701万円～1000万円以下
- わからない/答えたくない

## 〔付録2〕耐久財アンケート 調査画面

Copyright (C) 2007 Intage Interactive Inc. All Rights Reserved.  
Copyright (C) 2007 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

- 1ページ -

### お住まいの家財などに関するアンケート

アンケートページにアクセスしていただき、ありがとうございます。

このアンケートは、先日の「**お住まいに関するアンケート**」に、ご協力いただいた方をお願いしております。  
条件をご確認の上、アンケートにご協力ください。

アンケートにご協力いただける場合は、「開始」ボタンを押してください。

開始

- 2ページ -

(1)あなた自身と同居されているご家族についておたずねします。

Q1 あなたの住んでいる地域をお答えください。(市区町村名までご記入ください)

【記入例:●●県▲▲市】

Q2 世帯主の方の職業(単身世帯の場合はあなたの職業)をお答えください。

(回答は1つ)

- 会社員・公務員・団体職員
- 自営業(農林漁業)
- 自営業(商工・サービス業)
- 自営業(その他)
- 学生
- その他

- 3ページ -

(2)あなたの現在のお住まいについておたずねします。

Q3 住居建物の構造をお答えください。

(回答は1つ)

- 木造(防火木造を含む)
- 非木造

Q4 住居建物は何階建てですか。

(回答は半角数字で入力)

階数は  ⇒  階建て

Q5 あなたは集合住宅(マンション・アパートなど)の何階にお住いですか。

※テラスハウスやメゾネット型マンションなど複数階を使用している場合は、下の階数をご記入ください。  
※居住階が建物の階数以下になるようにお答えください。

(回答は半角数字で入力)

建物の階数は  ⇒  階建て

居住階は  ⇒  階に居住

Q6 住居建物の建築時期をお答えください。

(回答は1つ)

- 1960(昭和35)年以前
- 1961(昭和36)～1970(昭和45)年
- 1971(昭和46)～1980(昭和55)年
- 1981(昭和56)～1990(平成2)年
- 1991(平成3)～2000(平成12)年
- 2001(平成13)年以降
- 不明

- 4<sup>th</sup> -ジ-

(3)あなたのお住まいの損害保険(火災保険、地震保険)についておたずねします。

**Q7 「住居建物」に対する保険に加入していますか。**

(回答は1つ)

- 損害保険会社で地震保険、火災保険の両方に加入
- 損害保険会社で火災保険のみに加入
- JA(農協)で建物更生共済に加入
- その他の共済に加入
- 加入していない

**Q8 「家財」に対する保険に加入していますか。**

(回答は1つ)

- 損害保険会社で地震保険、火災保険の両方に加入
- 損害保険会社で火災保険のみに加入
- JA(農協)で建物更生共済に加入
- その他の共済に加入
- 加入していない

- 5<sup>th</sup> -ジ-

(4)あなたのお住まいの設備についておたずねします。

※併用住宅(店舗・事務所などと居住を兼ねたお住まい)の場合には、「営業用・業務用」の設備は除いてお答えください。

**Q9 あなたのお住まいには、以下のような「造りつけ家具」「収納スペース」「各種設備」(建物の一部として初めから備え付けられていたもの)がありますか。**

(回答はいくつでも)

- ウォークインクローゼット
- その他の備え付けのクローゼット
- 造りつけの食器棚
- 造りつけの本棚
- 地下室
- 床下収納庫
- 納戸
- 物置き、トランクルーム
- その他の収納スペース
- システムキッチン
- セントラルヒーティング(建物の一か所に熱源装置を設置し、熱を各室に送って暖房する装置。集中暖房システム)
- セントラルクリーナー(建物にビルトインされた掃除機器。ホースを部屋や廊下の差し込み口にセットして掃除機をかける。)
- オール電化住宅(生活に必要なエネルギーをすべて電気でまかなう住宅)
- この中にはひとつもない



(4)あなたのお住まいの設備についておたずねします。  
 ※併用住宅(店舗・事務所などと居住を兼ねたお住まい)の場合には、「営業用・業務用」の設備は除いてお答えください。

**Q10 エアコン(冷房専用のもも含む)について、あなたのお住まいの設置台数をお答えください。**

※エアコンを設置していない場合は「0」と入力してください。  
 (回答は半角数字で入力)

天井や壁など建物に埋め込まれているエアコンの台数は ⇒  台

建物に埋め込まれていないエアコンの台数は ⇒  台

(4)あなたのお住まいの設備についておたずねします。  
 ※併用住宅(店舗・事務所などと居住を兼ねたお住まい)の場合には、「営業用・業務用」の設備は除いてお答えください。

**Q11 エアコン(冷房専用のもも含む)について、あなたのお住まいの設置台数をお答えください。**

※エアコンを設置していない場合は「0」と入力してください。  
 (回答は半角数字で入力)

入居時から始めから設置されていたエアコンの台数は ⇒  台

自分で用意して設置したエアコンの台数は ⇒  台

**Q12 照明器具について、あなたのお住まいの設置個数をお答えください。なお、照明器具には、台所や洗面所などのものもすべて含めた個数でお答えください。**

※該当する照明器具がない箇所は「0」と入力してください。  
 (回答は半角数字で入力)

天井や壁など建物に埋め込まれている照明器具の個数は ⇒  個

建物に埋め込まれていない照明器具の個数は ⇒  個

**Q13 照明器具について、あなたのお住まいの設置状況をお答えください。なお、照明器具には、台所や洗面所などのものもすべて含めた個数でお答えください。**

※該当する照明器具がない箇所は「0」と入力してください。  
 (回答は半角数字で入力)

入居時から始めから設置されていた照明器具の個数は ⇒  個

自分で用意して設置した照明器具の個数は ⇒  個

(4)あなたのお住まいの設備についておたずねします。  
 ※併用住宅(店舗・事務所などと居住を兼ねたお住まい)の場合には、「営業用・業務用」の設備は除いてお答えください。

**Q14 「ガス設備(ガステーブル・ガスコンロ)」と「畳」について、あなたのお住まいの設置状況をお答えください。**

※ガス設備については携帯用ガスコンロは除いてお答えください。  
 (回答は横の行ごとに1ずつ)

	全ては はじめから 設置されて いた	全て 自分で 用意して 設置した	は じめ か ら 設 置 さ れ て い た も の と 自 分 で 用 意 し た も の が あ る	そ の 他 △ 例 ・ 設 備 を 設 置 し な い ・ 畳 の 部 屋 が な い な ど ▽
ガス設備(ガステーブル・ガスコンロ)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
畳	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

- 8<sup>°</sup> -ジ

(5)家電製品・家具などの所有状況についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の家電製品・家具は除いてお答えください。また、「持ち家以外の方」は、入居時にはじめから設置されていた家電製品・家具は除いてお答えください。

Q15 パソコンの所有台数をお答えください。

※所有していない場合は「0」と入力してください。  
(回答は半角数字で入力)

パソコン本体(デスクトップ型+ノート型)の所有台数は ⇒  台

- 9<sup>°</sup> -ジ

(5)家電製品・家具などの所有状況についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の家電製品・家具は除いてお答えください。また、「持ち家以外の方」は、入居時にはじめから設置されていた家電製品・家具は除いてお答えください。

Q16 パソコン本体および周辺機器一式、パソコン用ソフトウェアの購入金額の総額をそれぞれお答えください。

※購入していない場合は「0」と入力してください。  
(回答は半角数字で入力)

パソコン本体および周辺機器一式 (プリンター、ディスプレイ、キーボード、 モデム、スキャナーなど)の購入金額の総額は	⇒おおよそ <input type="text"/> 万円
パソコン用ソフトウェアの購入金額の総額は	⇒おおよそ <input type="text"/> 万円

- 10<sup>°</sup> -ジ

(5)家電製品・家具などの所有状況についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の家電製品・家具は除いてお答えください。また、「持ち家以外の方」は、入居時にはじめから設置されていた家電製品・家具は除いてお答えください。

Q17 以下の家電製品の所有個数をお答えください。

※所有していない品目の箇所は「0」と入力してください。  
(回答は半角数字で入力)

品目	所有個数	備考
電子レンジ	<input type="text"/> 個	オーブンレンジも含む
電気冷蔵庫	<input type="text"/> 個	冷凍庫も含む
電気掃除機	<input type="text"/> 個	充電式、ハンディクリーナーも含む
電気洗濯機	<input type="text"/> 個	
マシン	<input type="text"/> 個	ポータブルマシンも含む
ストーブ・温風ヒーター	<input type="text"/> 個	石油、ガスの強制吸排式(FF式)温風ヒーターも含む。 各種ストーブ・温風ヒーター、温風機など
テレビ(ブラウン管)	<input type="text"/> 個	テレビデオを含む
テレビ(薄型)	<input type="text"/> 個	液晶テレビ、プラズマテレビなど
ステレオセット	<input type="text"/> 個	ミニコンボ、DVDコンボ、ホームシアターセットなどを含む
携帯型音楽・映像用機器	<input type="text"/> 個	ハンディサイズの各種オーディオ機器、ポータブルMD、ヘッドホンステレオ、 ポータブルMP3、ポータブルCD、ポータブルDVDプレイヤーなど
ビデオレコーダー・DVDレコーダー	<input type="text"/> 個	テレビに接続して映像の録画・再生に使用するもの (再生専用のものを含む。携帯型、テレビ一体型は除く)
カメラ	<input type="text"/> 個	デジタルカメラ、ボラロイドカメラ、APSカメラなど
ビデオカメラ	<input type="text"/> 個	デジタルビデオカメラ、アナログビデオカメラ、8ミリビデオカメラなど
携帯電話・PHS	<input type="text"/> 個	
固定電話機・ファクシミリ	<input type="text"/> 個	親機の数(子機は除いて数える)
食器洗い機・食器乾燥機	<input type="text"/> 個	

(5)家電製品・家具などの所有状況についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の家電製品・家具は除いてお答えください。また、「持ち家以外の方」は、入居時にはじめから設置されていた家電製品・家具は除いてお答えください。

Q18 以下の家具の所有個数をお答えください。

※所有していない品目の箇所は「0」と入力してください。  
(回答は半角数字で入力)

品目	所有個数	備考
ベッド	<input type="text"/> 個	乳幼児用を除く シングル・ダブルベッド、二段ベッドなど
食卓セット	<input type="text"/> 個	食卓、座卓、食堂セットなど
応接セット	<input type="text"/> 個	ソファベッドを含む
書斎用机・学習用机	<input type="text"/> 個	事務用机、いす座机、和机、ライティングビューローを含む

(5)家電製品・家具などの所有状況についておたずねします。

※ただし「営業用・業務用のもの」は除いてお答えください。

Q19 以下の楽器の所有個数をお答えください。

※所有していない品目の箇所は「0」と入力してください。  
(回答は半角数字で入力)

品目	所有個数	備考
ピアノ(アップライト型)	<input type="text"/> 個	
ピアノ(グランド型)	<input type="text"/> 個	
電子ピアノ 電子オルガン・オルガン	<input type="text"/> 個	エレクトーンを含む
その他の楽器	<input type="text"/> 個	バイオリン、琴、三味線、ハーモニカなど、上記以外の全ての楽器の合計数

(5)家電製品・家具などの所有状況についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の家電製品・家具は除いてお答えください。また、「持ち家以外の方」は、入居時にはじめから設置されていた家電製品・家具は除いてお答えください。

Q20 以下の炊事用電気器具・炊事用ガス器具について、グループ別に各品目の所有個数の合計をお答えください。

※ひとつも所有していない品目群の箇所は「0」と入力してください。  
(回答は半角数字で入力)

回答例(グループ1):電気オープン2個、電気こんろ0個、電気ロースター0個、ホットプレート1個、テーブルグリル1個 = 所有個数の合計は⇒4個

品目群	品目	所有個数の合計
グループ1	電気オープン、電気こんろ、電気ロースター、 ホットプレート、テーブルグリル (電子レンジは除く)	合計 <input type="text"/> 個
グループ2	電気ポット、コーヒーメーカー、トースター、 オープントースター	合計 <input type="text"/> 個
グループ3	精米機、もちつき機、ホームベーカリー、 電子ジャー、ジャー炊飯器、 ミキサー、ジューサー、フードプロセッサー	合計 <input type="text"/> 個
グループ4	ガス炊飯器、ガスロースター、ガスレンジ、 ガスオープン、ガステーブル、 小型ガス湯沸器(台所用)、ガスコンロ (造りつけを除く)	合計 <input type="text"/> 個

- 14° -ジ

(6)家財の地震対策についておたずねします。

Q21 仮に、あなたの住んでいる地域で大地震が起こったとします。その時、あなたのお住まいにある家財はどのような被害が発生すると思いますか。

(回答はいくつでも)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 家具の転倒                    | <input type="checkbox"/> 部屋の散乱(例:食器棚の扉が開いて中の食器類が散乱、本棚の本が散乱) |
| <input type="checkbox"/> 家具の上の危険物の落下(例:テレビ、電子レンジ) | <input type="checkbox"/> 照明器具の落下                            |
| <input type="checkbox"/> 家電製品の飛び出しと転倒落下           | <input type="checkbox"/> その他の被害 <input type="text"/>        |
| <input type="checkbox"/> ピアノの転倒・移動                | <input type="checkbox"/> 被害は発生しない                           |

Q22 あなたのご家庭では、地震に備えて家具類の固定による転倒防止措置をしていますか。

(回答は1つ)

- 大部分固定している  
 一部固定している  
 固定していない

- 15° -ジ

(6)家財の地震対策についておたずねします。

Q23 家具類の固定による転倒防止措置をしない理由は何ですか。

(回答はいくつでも)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 住居建物の耐震性が十分高いから      | <input type="checkbox"/> 費用がかかるから                     |
| <input type="checkbox"/> 居住地域の地盤がよいから         | <input type="checkbox"/> 手間がかかるから                     |
| <input type="checkbox"/> 建物や家具をいためるから         | <input type="checkbox"/> 固定をしても、大地震にあえば被害は避けられないと思うから |
| <input type="checkbox"/> 固定をしなくても大丈夫だと思うから    | <input type="checkbox"/> 住んでいる地域には大地震が起こると思わないから      |
| <input type="checkbox"/> 家具類を置いていない安全な部屋があるから | <input type="checkbox"/> その他                          |
| <input type="checkbox"/> 固定の方法がわからないから        |   |

- 16° -ジ

(6)家財の地震対策についておたずねします。

Q24 以下の家財の地震対策のうち、あなたのご家庭で実施しているものをお答えください。

※対象物の一部のみ実施している場合も含めてください。

(回答はいくつでも)

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 積み重ね家具の連結   | <input type="checkbox"/> 家電製品の転倒防止(例:テレビ、コンピュータ、冷蔵庫、電子レンジ、照明器具) |
| <input type="checkbox"/> 収納家具の扉の開放防止 | <input type="checkbox"/> ピアノの移動・転倒防止                            |
| <input type="checkbox"/> 収納物の落下防止    | <input type="checkbox"/> その他の地震対策 <input type="text"/>          |
| <input type="checkbox"/> ガラスの飛散防止    | <input type="checkbox"/> とくに実施していない                             |

- 17° -ジ

(7)「たんす」についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」のたんすは除いてお答えください。

Q25 「たんす」はいくつお持ちですか。「たんす」の高さ別にお持ちの個数をそれぞれお答えください。

※たんす:主に衣類を収納するもので、引き出しや戸棚を備えているもの。洋たんす・和たんす・整理たんすなど。

※該当する高さの「たんす」を所有していない場合は「0」と記入してください。

(回答は半角数字で入力)

- |                    |                           |
|--------------------|---------------------------|
| 1.5m以上の高さの「たんす」    | <input type="text"/> 個(種) |
| 1m~1.5m未満の高さの「たんす」 | <input type="text"/> 個(種) |
| 1m未満の高さの「たんす」      | <input type="text"/> 個(種) |

(7)「たんす」についておたずねします。  
※「造りつけ」「営業用・業務用」のたんすは除いてお答えください。

Q26 お持ちの「たんす」は、どのような床材の上に置いていますか。家具底面と接する床材(家具の置かれている床材)の種類別に家具個数をお答えください。

※「畳」などの上に「カーペット(じゅうたん)」が敷かれている場合は、「カーペット(じゅうたん)」として教えてください。  
※合計がQ25でお答えになった高さの「たんす」の数と同じになるようにお答えください。  
(回答は半角数字で入力)

<1.5m以上の高さの「たんす」>

Q25でお答えになった1.5m以上の高さの「たんす」の数は%%q35[1]%%個(棹)です。

- |                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| フローリング(木)       | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| 畳               | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| カーペット(じゅうたん)    | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| クッションフロア(塩ビシート) | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| その他の床材          | <input type="checkbox"/> 個(棹) |

<1m~1.5m未満の高さの「たんす」>

Q25でお答えになった1m~1.5m未満の高さの「たんす」の数は%%q35[2]%%個(棹)です。

- |                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| フローリング(木)       | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| 畳               | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| カーペット(じゅうたん)    | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| クッションフロア(塩ビシート) | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| その他の床材          | <input type="checkbox"/> 個(棹) |

<1m未満の高さの「たんす」>

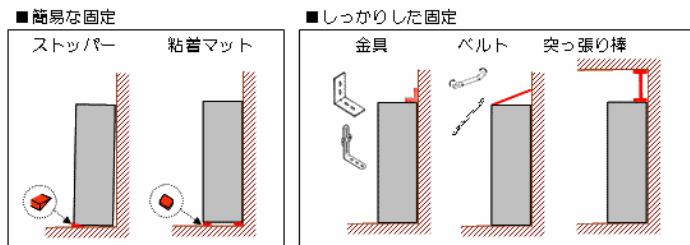
Q25でお答えになった1m未満の高さの「たんす」の数は%%q35[3]%%個(棹)です。

- |                 |                               |
|-----------------|-------------------------------|
| フローリング(木)       | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| 畳               | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| カーペット(じゅうたん)    | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| クッションフロア(塩ビシート) | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| その他の床材          | <input type="checkbox"/> 個(棹) |

(7)「たんす」についておたずねします。  
※「造りつけ」「営業用・業務用」のたんすは除いてお答えください。

Q27 お持ちの「たんす」は、固定されていますか。(地震に備えた)家具固定による転倒防止措置の実施状況別に家具個数をお答えください。

※選択肢のうち「簡易な固定」「しっかりした固定」は下図を参考にお答えください。  
※合計がQ25でお答えになった高さの「たんす」の数と同じになるようにお答えください。  
(回答は半角数字で入力)



<1.5m以上の高さの「たんす」>

Q25でお答えになった1.5m以上の高さの「たんす」の数は%%q35[1]%%個(棹)です。

- |          |                               |
|----------|-------------------------------|
| 固定なし     | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| 簡易な固定    | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| しっかりした固定 | <input type="checkbox"/> 個(棹) |

<1m～1.5m未満の高さの「たんす」>

Q25でお答えになった1m～1.5m未満の高さの「たんす」の数は%%q35[2]%%個(棹)です。

- |          |                               |
|----------|-------------------------------|
| 固定なし     | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| 簡易な固定    | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| しっかりした固定 | <input type="checkbox"/> 個(棹) |

<1m未満の高さの「たんす」>

Q25でお答えになった1m未満の高さの「たんす」の数は%%q35[3]%%個(棹)です。

- |          |                               |
|----------|-------------------------------|
| 固定なし     | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| 簡易な固定    | <input type="checkbox"/> 個(棹) |
| しっかりした固定 | <input type="checkbox"/> 個(棹) |

- 20<sup>°</sup> -ジ

(g)「本棚」についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の本棚は除いてお答えください。

Q28 「本棚」はいくつお持ちですか。「本棚」の**高さ別**にお持ちの個数をそれぞれお答えください。

※該当する高さの「本棚」を所有していない場合は「0」と記入してください。  
(回答は半角数字で入力)

- |                   |                            |
|-------------------|----------------------------|
| 1.5m以上の高さの「本棚」    | <input type="checkbox"/> 個 |
| 1m～1.5m未満の高さの「本棚」 | <input type="checkbox"/> 個 |
| 1m未満の高さの「本棚」      | <input type="checkbox"/> 個 |

- 21<sup>°</sup> -ジ

(g)「本棚」についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の本棚は除いてお答えください。

Q29 お持ちの「本棚」は、どのような床材の上に置いていますか。家具底面と接する床材(家具の置かれている床材)の種類別に家具個数をお答えください。

※「畳」などの上に「カーペット(じゅうたん)」が敷かれている場合は、「カーペット(じゅうたん)」として数えてください。  
※合計がQ28でお答えになった高さの「本棚」の数と同じになるようにお答えください。  
(回答は半角数字で入力)

<1.5m以上の高さの「本棚」>

Q28でお答えになった1.5m以上の高さの「本棚」の数は%%q44[1]%%個です。

- |                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| フローリング(木)       | <input type="checkbox"/> 個 |
| 畳               | <input type="checkbox"/> 個 |
| カーペット(じゅうたん)    | <input type="checkbox"/> 個 |
| クッションフロア(塩ビシート) | <input type="checkbox"/> 個 |
| その他の床材          | <input type="checkbox"/> 個 |

<1m～1.5m未満の高さの「本棚」>

Q28でお答えになった1m～1.5m未満の高さの「本棚」の数は%%q44[2]%%個です。

- |                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| フローリング(木)       | <input type="checkbox"/> 個 |
| 畳               | <input type="checkbox"/> 個 |
| カーペット(じゅうたん)    | <input type="checkbox"/> 個 |
| クッションフロア(塩ビシート) | <input type="checkbox"/> 個 |
| その他の床材          | <input type="checkbox"/> 個 |

<1m未満の高さの「本棚」>

Q28でお答えになった1m未満の高さの「本棚」の数は%%q44[3]%%個です。

- |                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| フローリング(木)       | <input type="checkbox"/> 個 |
| 畳               | <input type="checkbox"/> 個 |
| カーペット(じゅうたん)    | <input type="checkbox"/> 個 |
| クッションフロア(塩ビシート) | <input type="checkbox"/> 個 |
| その他の床材          | <input type="checkbox"/> 個 |

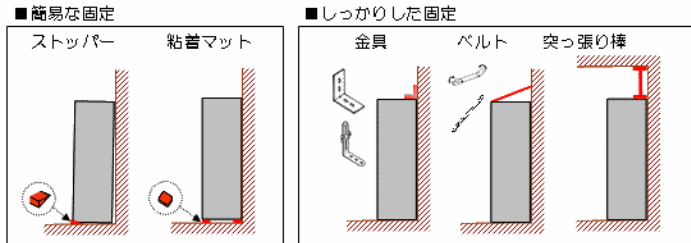
- 22<sup>△</sup>-ジ

(8)「本棚」についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の本棚は除いてお答えください。

Q30 お持ちの「本棚」は、固定されていますか。(地震に備えた)家具固定による転倒防止措置の実施状況別に家具個数をお答えください。

※選択肢のうち「簡易な固定」「しっかりした固定」は下図を参考にお答えください。  
※合計がQ28でお答えになった高さの「本棚」の数と同じになるようにお答えください。  
(回答は半角数字で入力)



<1.5m以上の高さの「本棚」>

Q28でお答えになった1.5m以上の高さの「本棚」の数は%%q44[1]%%個です。

- |          |                            |
|----------|----------------------------|
| 固定なし     | <input type="checkbox"/> 個 |
| 簡易な固定    | <input type="checkbox"/> 個 |
| しっかりした固定 | <input type="checkbox"/> 個 |

<1m～1.5m未満の高さの「本棚」>

Q28でお答えになった1m～1.5m未満の高さの「本棚」の数は%%q44[2]%%個です。

- |          |                            |
|----------|----------------------------|
| 固定なし     | <input type="checkbox"/> 個 |
| 簡易な固定    | <input type="checkbox"/> 個 |
| しっかりした固定 | <input type="checkbox"/> 個 |

<1m未満の高さの「本棚」>

Q28でお答えになった1m未満の高さの「本棚」の数は%%q44[3]%%個です。

- |          |                            |
|----------|----------------------------|
| 固定なし     | <input type="checkbox"/> 個 |
| 簡易な固定    | <input type="checkbox"/> 個 |
| しっかりした固定 | <input type="checkbox"/> 個 |

- 23<sup>△</sup>-ジ

(9)「主に食器を収納する家具」(食器戸棚・茶たんす・サイドボード等)についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」の主に食器を収納する家具は除いてお答えください。

Q31 「主に食器を収納する家具」(食器戸棚・茶たんす・サイドボード等)はいくつお持ちですか。家具の高さ別にお持ちの個数をそれぞれお答えください。

※該当する高さの「主に食器を収納する家具」を所有していない場合は「0」と記入してください。  
(回答は半角数字で入力)

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 1.5m以上の高さの「主に食器を収納する家具」    | <input type="checkbox"/> 個 |
| 1m～1.5m未満の高さの「主に食器を収納する家具」 | <input type="checkbox"/> 個 |
| 1m未満の高さの「主に食器を収納する家具」      | <input type="checkbox"/> 個 |

(9)「主に食器を収納する家具」(食器戸棚・茶たんす・サイドボード等)についておたずねします。  
 ※「造りつけ」「営業用・業務用」の主に食器を収納する家具は除いてお答えください。

Q32 お持ちの「主に食器を収納する家具」は、どのような床材の上に置いていますか。家具底面と接する床材(家具の置かれている床材)の種類別に家具個数をお答えください。

※「畳」などの上に「カーペット(じゅうたん)」が敷かれている場合は、「カーペット(じゅうたん)」として教えてください。  
 ※合計がQ31でお答えになった高さの「主に食器を収納する家具」の数と同じになるようにお答えください。  
 (回答は半角数字で入力)

<1.5m以上の高さの「主に食器を収納する家具」>

Q31でお答えになった1.5m以上の高さの「主に食器を収納する家具」の数は%%q53[1]%%個です。

- フローリング(木)  個
- 畳  個
- カーペット(じゅうたん)  個
- クッションフロア(塩ビシート)  個
- その他の床材  個

<1m～1.5m未満の高さの「主に食器を収納する家具」>

Q31でお答えになった1m～1.5m未満の高さの「主に食器を収納する家具」の数は%%q53[2]%%個です。

- フローリング(木)  個
- 畳  個
- カーペット(じゅうたん)  個
- クッションフロア(塩ビシート)  個
- その他の床材  個

<1m未満の高さの「主に食器を収納する家具」>

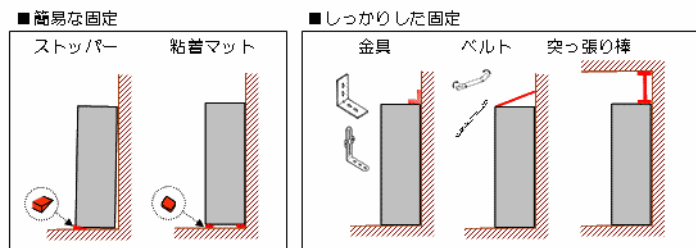
Q31でお答えになった1m未満の高さの「主に食器を収納する家具」の数は%%q53[3]%%個です。

- フローリング(木)  個
- 畳  個
- カーペット(じゅうたん)  個
- クッションフロア(塩ビシート)  個
- その他の床材  個

(9)「主に食器を収納する家具」(食器戸棚・茶たんす・サイドボード等)についておたずねします。  
 ※「造りつけ」「営業用・業務用」の主に食器を収納する家具は除いてお答えください。

Q33 お持ちの「主に食器を収納する家具」は、固定されていますか。(地震に備えた)家具固定による転倒防止措置の実施状況別に家具個数をお答えください。

※選択肢のうち「簡易な固定」「しっかりした固定」は下図を参考にお答えください。  
 ※合計がQ31でお答えになった高さの「主に食器を収納する家具」の数と同じになるようにお答えください。  
 (回答は半角数字で入力)



<1.5m以上の高さの「主に食器を収納する家具」>

Q31でお答えになった1.5m以上の高さの「主に食器を収納する家具」の数は%%q53[1]%%個です。

- 固定なし  個
- 簡易な固定  個
- しっかりした固定  個



<1m～1.5m未満の高さの「主に食器を収納する家具」>

Q31でお答えになった1m～1.5m未満の高さの「主に食器を収納する家具」の数は%%q53[2]%%個です。

- 固定なし  個  
簡易な固定  個  
しっかりした固定  個

<1m未満の高さの「主に食器を収納する家具」>

Q31でお答えになった1m未満の高さの「主に食器を収納する家具」の数は%%q53[3]%%個です。

- 固定なし  個  
簡易な固定  個  
しっかりした固定  個

- 26<sup>°</sup> -ジ-

(10)Q25～Q33でご回答いただいた家具以外の、「その他の収納家具」についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」のその他の収納家具は除いてお答えください。

Q34 「その他の収納家具」はいくつお持ちですか。高さ別にお持ちの個数をそれぞれお答えください。

※Q25～Q33でお答えいただいた、「たんす」「本棚」「主に食器を収納する家具(食器戸棚・茶たんす・サイドボード等)」は除いてお答えください。

※該当する高さの「その他の収納家具」を所有していない場合は「0」と記入してください。  
(回答は半角数字で入力)

- 1.5m以上の高さの「その他の収納家具」  個  
1m～1.5m未満の高さの「その他の収納家具」  個  
1m未満の高さの「その他の収納家具」  個

- 27<sup>°</sup> -ジ-

(10)Q25～Q33でご回答いただいた家具以外の、「その他の収納家具」についておたずねします。

※「造りつけ」「営業用・業務用」のその他の収納家具は除いてお答えください。

Q35 お持ちの「その他の収納家具」は、どのような床材の上に置いていますか。家具底面と接する床材(家具の置かれている床材)の種類別に家具個数をお答えください

※Q25～Q33でお答えいただいた、「たんす」「本棚」「主に食器を収納する家具(食器戸棚・茶たんす・サイドボード等)」は除いてお答えください。

※「畳」などの上に「カーペット(じゅうたん)」が敷かれている場合は、「カーペット(じゅうたん)」として教えてください。  
※合計がQ34でお答えになった高さの「その他の収納家具」の数と同じになるようにお答えください。  
(回答は半角数字で入力)

<1.5m以上の高さの「その他の収納家具」>

Q34でお答えになった1.5m以上の高さの「その他の収納家具」の数は%%q62[1]%%個です。

- フローリング(木)  個  
畳  個  
カーペット(じゅうたん)  個  
クッションフロア(塩ビシート)  個  
その他の床材  個

<1m～1.5m未満の高さの「その他の収納家具」>

Q34でお答えになった1m～1.5m未満の高さの「その他の収納家具」の数は%%q62[2]%%個です。

- フローリング(木)  個  
畳  個  
カーペット(じゅうたん)  個  
クッションフロア(塩ビシート)  個  
その他の床材  個

<1m未満の高さの「その他の収納家具」>

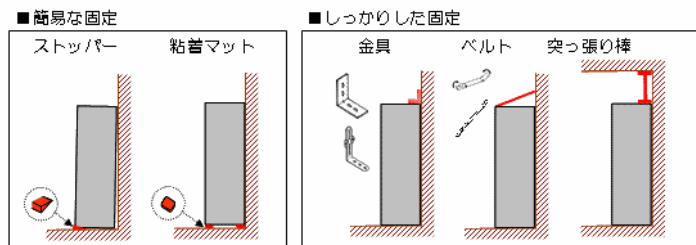
Q34でお答えになった1m未満の高さの「その他の収納家具」の数は%%q62[3]%%個です。

- フローリング(木)  個  
畳  個  
カーペット(じゅうたん)  個  
クッションフロア(塩ビシート)  個  
その他の床材  個

(10) Q25～Q33でご回答いただいた家具以外の、「その他の収納家具」についておたずねします。  
 ※「造りつけ」「営業用・業務用」のその他の収納家具は除いてお答えください。

Q36 お持ちの「その他の収納家具」は、固定されていますか。(地震に備えた)家具固定による転倒防止措置の実施状況別に家具個数をお答えください。  
 ※Q25～Q33でお答えいただいた、「たんす」「本棚」「主に食器を収納する家具(食器戸棚・茶たんす・サイドボード等)」は除いてお答えください。

※選択肢のうち「簡易な固定」「しっかりした固定」は下図を参考にお答えください。  
 ※合計がQ34でお答えになった高さの「その他の収納家具」の数と同じになるようにお答えください。  
 (回答は半角数字で入力)



<1.5m以上の高さの「その他の収納家具」>

Q34でお答えになった1.5m以上の高さの「その他の収納家具」の数は%%q62[1]%%個です。

- 固定なし  個
- 簡易な固定  個
- しっかりした固定  個

<1m～1.5m未満の高さの「その他の収納家具」>

Q34でお答えになった1m～1.5m未満の高さの「その他の収納家具」の数は%%q62[2]%%個です。

- 固定なし  個
- 簡易な固定  個
- しっかりした固定  個

<1m未満の高さの「その他の収納家具」>

Q34でお答えになった1m未満の高さの「その他の収納家具」の数は%%q62[3]%%個です。

- 固定なし  個
- 簡易な固定  個
- しっかりした固定  個

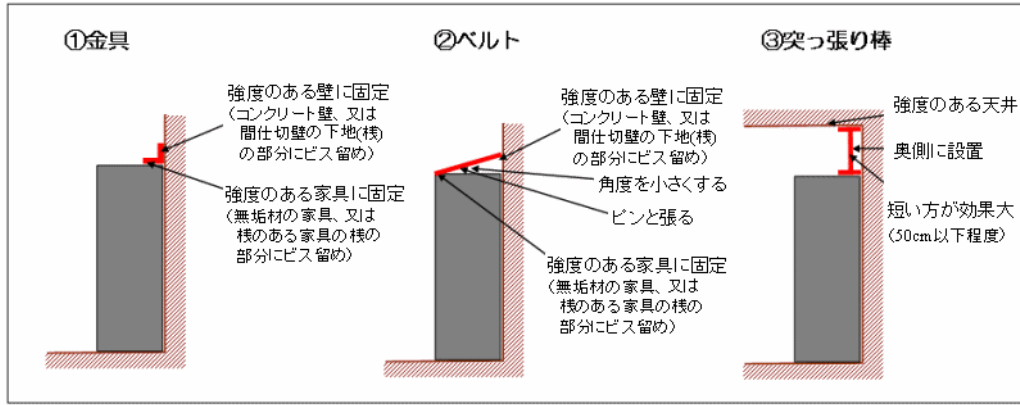
(11) 家具固定による転倒防止措置に関する知識についておたずねします。

Q37 地震による転倒被害を防止する目的で家具の固定を行う場合、下図のように正しい固定方法で実施しないと、転倒防止の効果が十分に発揮されない恐れがあります。あなたは、下図のような正しい固定方法を知っていましたか。

(回答は1つ)

- よく知っている
- ある程度知っている
- あまり知らない
- 全く知らない

【図：正しい家具の固定方法の例】



Q22 (家具の転倒防止措置の実施状況に関する質問)で「大部分固定している」「一部固定している」を選択した方にお伺いします。

Q38 あなたは、お住まいの家具を上図のような正しい方法で固定していましたか。

(回答は1つ)

- 正しい方法で固定していた
- 一部のみ正しい方法で固定していた
- 正しい方法で固定していなかった
- 上図の説明にはない方法や器具を使って固定していた

- 30° -ジ-

(12) 仮に、あなたの住んでいる地域で大地震が起こった場合に予想される被害状況についておたずねします。

Q39 大地震が発生した場合、「転倒」しそうな家財はありますか。また、「転倒」した家財に「押し潰される」と予想される家財がその周りにありますか。

(回答は具体的に)

【転倒しそうな家財】

(記入例) タンス、冷蔵庫など

【転倒した家財に押し潰されそうな家財】

(記入例) タンスが転倒するとテレビが下敷きになりそう

- 31° -ジ-

(12) 仮に、あなたの住んでいる地域で大地震が起こった場合に予想される被害状況についておたずねします。

Q40 大地震が発生した場合、上に乗っている物が「落下」しそうな家財はありますか。また、「落下」した家財がぶつかり、「損傷を受ける」と予想される家財がその周りにありますか。

(回答は具体的に)

【上に乗っている物が落下しそうな家財】

(記入例) タンスの上に乗せている人形ケースが落下しそう。本棚の書籍が落下しそう。

【落下した家財がぶつかり、損傷を受けそうな家財】

(記入例) タンスの上にある置時計が落下して、下にあるテレビが壊れそう。

- 32<sup>△</sup> -ジ

(13)地震災害についておたずねします。

Q41 あなたの家では、大地震が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。

(回答はいくつでも)

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 消火器や水がまったバケツを準備している     | <input type="checkbox"/> 貴重品などをすぐ持ち出せるように準備している |
| <input type="checkbox"/> いつも風呂の水をためおきしている        | <input type="checkbox"/> 家族との連絡方法などを決めている       |
| <input type="checkbox"/> ブロック塀を点検し、倒壊を防止している     | <input type="checkbox"/> 近くの学校や公園など避難する場所を決めている |
| <input type="checkbox"/> 自分の家の耐震性を高くしている         | <input type="checkbox"/> 防災訓練に積極的に参加している        |
| <input type="checkbox"/> 食料や飲料水を準備している           | <input type="checkbox"/> 特に何もしていない              |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している | <input type="checkbox"/> わからない                  |
| <input type="checkbox"/> 非常持ち出し用衣類、毛布などを準備している   |   |

Q42 あなたは現在お住いの建物で、地震により被害を受けた経験がありますか。

(回答はいくつでも)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 被害を受けていない             | <input type="checkbox"/> 家財の破損         |
| <input type="checkbox"/> 住居建物の倒壊・破損            | <input type="checkbox"/> 家族および自分自身のけが等 |
| <input type="checkbox"/> 住居建物の火災               | <input type="checkbox"/> その他の被害        |
| <input type="checkbox"/> 土砂崩れ・崖崩れによる住居建物の倒壊・破損 |  |

- 33<sup>△</sup> -ジ

(13)地震災害についておたずねします

Q43 地震により家財の被害を受けた時期はいつですか。だいたい時期をお答えください。

※複数回経験のある方は、最も最近の時期をお答えください。

(回答は1つ)

年  月

Q44 今後、その時の家財の被害状況についてアンケートを行う場合、回答にご協力していただけますか。

(回答は1つ)

- 回答してもよい  
 回答できない  
 わからない

- 34<sup>△</sup> -ジ (最終<sup>△</sup> -ジ)

Q45 あなたの性別は。

(回答は1つ)

- 男性  
 女性

Q46 あなたの年齢は。

(回答は半角数字で入力)

才

## 〔付録3〕非耐久財アンケート 調査画面

Copyright (C) 2007 Intage Interactive Inc. All Rights Reserved.  
Copyright (C) 2007 Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

- 1ページ -

### 住まいに関するアンケート

アンケートページにアクセスしていただき、ありがとうございます。  
アンケートにご協力いただける場合は、「開始」ボタンを押してください。

開始

- 2ページ -

■ あなたが今住んでいる家で保有している品物についてお伺いします。

Q1 下記の中で、あなたが今住んでいる家で保有している品物をすべてお答えください。

(回答はいくつでも)

#### 【インテリア用品】

- 掛時計・置時計
- 照明器具(照明器具本体、電気スタンドなど。天井・壁埋め込み型の照明器具を除く)
- 敷物(カーペット、じゅうたんなど)
- カーテン(カーテン、ロールスクリーン、ブラインドなど)
- 座布団・こたつ掛ふとん(座布団、クッション、こたつ掛ふとん、こたつ敷など)
- 寝具(掛布団、敷布団、肌掛け布団、毛布など)
- シーツ・タオルケット(掛布団カバー、敷布団用シーツ、タオルケットなど)

#### 【台所用品・家事雑貨品】

- 茶碗、皿、鉢
- スプーン、ナイフ、フォーク
- 食卓用品(グラス、急須、ティーポット、箸、調味料入れなど)
- なべ、やかん(なべ、フライパン、土鍋、やかんなど)
- 台所用品(刃物類)(包丁、キッチンばさみなど)
- 台所用品(調理用品)(しゃもじ、洗桶、ざる、ボール、バット、菜箸、まな板、お玉など)
- 台所用品(計量用具等)(キッチンスケール、計量カップ、計量スプーン、栓抜、盆など)
- 家事雑貨(工具・裁縫用具)(金づち、ドライバー、のこぎり、裁縫用具など)
- 園芸品(シャベル、じょうろ、くわなど)
- 電球、蛍光灯
- タオル(フェイスタオル、バスタオル、スポーツタオルなど)

#### 【身の回り品】

- 眼鏡(視力矯正用)
- コンタクトレンズ(使い捨てタイプを除く)
- ハンドバッグ(セカンドバッグ、ショルダーバッグ、ポシェット、トートバッグなど)
- 旅行用かばん(スーツケース、キャリーバッグ、ボストンバッグ、リュックサックなど)
- ハンドバッグ・旅行用かばん以外のバッグ(通勤用バッグ・かばん、アタッシュケースなど)
- 傘(雨傘、日傘)

### 【教養娯楽用品】

- 学習用文具(鉛筆削り、筆箱、地球儀、定規、ホッチキスなど)
- スポーツ用品(ウエア・シューズ)(ジャージ・ユニホーム、スポーツシューズなど)
- 子供用玩具(プラモデル、着せかえ人形、積木、ブロックなど)
- 音楽CD、映像DVD
- 書籍(辞書・図鑑等)
- 書籍(文庫・漫画等)(週刊・月刊雑誌を除く)
- ゴルフ用具(ゴルフクラブ、ゴルフバックなど)
- スキー・スノーボード用具(スキー板、ストック、スノーボード、スキー・スノーボード用ブーツ)
- アウトドア用具(テント、バーベキュー用品など)
- ゴルフ・スキー・スノーボード・アウトドア以外の運動用具(テニスラケット、スケート靴、一輪車、ローラースケート、スケートボード、水上スキー、サーフボード、剣道面、胴、竹刀、フェンシング面、釣竿、美容用具(ふろさがり健康器など)など)
- テレビゲーム(ゲーム機本体)
- テレビゲームソフト(部品及び付属品も含む)

### 【理美容用品】

- 理美容電気器具(電池式電動器具を含む)(ヘアドライヤー、電気かみそり・シェーバーなど)
- 基礎化粧品(整髪・養毛剤、化粧水、乳液など)
- メイク用化粧品(ファンデーション、口紅など)

### 【単価1万円以上の美術品・趣味用品】

- 美術品(壁掛): 単価が1万円～30万円以下(書画(日本画 油絵)、色紙、掛軸など)
- 美術品(壁掛): 単価が30万円を超える(書画(日本画 油絵)、色紙、掛軸など)
- 美術品(床置): 単価が1万円～30万円以下(観賞用人形、ことう品、仏像、置物、木彫、剥製品など)
- 美術品(床置): 単価が30万円を超える(観賞用人形、ことう品、仏像、置物、木彫、剥製品など)
- 趣味用品、収集品(茶道道具、記念メダルなど)
- 収集切手・コイン

### 【主として単価1万円以上の装身具・和服】

- 装身具: 単価が1万円～30万円以下(宝石、貴金属類、指輪、カフスポタン、ブローチ、イヤリング・ピアス、ペンダント、ネックレス、ブレスレットなど)
- 装身具: 単価30万円を超える(宝石、貴金属類、指輪、カフスポタン、ブローチ、イヤリング・ピアス、ペンダント、ネックレス、ブレスレットなど)
- 腕時計(腕時計、懐中時計、ペンダント時計など)
- 紳士和服(アンサンブル、浴衣、甚平、羽織、はかま、角帯、兵児帯など)
- 婦人和服(留袖、振袖、訪問着、付下げ、アンサンブル、浴衣、羽織、袋帯、名古屋帯、半巾帯、道行コートなど)
- 和装用履物(草履、下駄など)
  
- この中には保有しているものはひとつもない

■ Q1で保有しているとお答えになった品物についてお伺いします。

Q2 以下の品物は、どのくらいの期間、使い続けると思われますか。それぞれの品物について、保有(購入する・いただく等)してから使わなくなって手放す(廃棄する・譲る・リサイクルに回す)までの平均的な期間についてお答えください。

(回答は横の行ごとに1つずつ)

回答例)

電気スタンド10年、その他の照明器具20年、をお持ちの場合、平均的な期間は15年で、「10～20年未満」を選択してください。

【インテリア用品の使用期間について】

	1 か月 未満	1 か月 ー 3 か月 未満	3 か月 ー 6 か月 未満	6 か月 ー 12 か月 未満	1 年 ー 3 年 未満	3 年 ー 5 年 未満	5 年 ー 10 年 未満	10 年 ー 20 年 未満	20 年 ー 30 年 未満	30 年 以上	手 放 す へ 廃 棄 ・ 譲 る ✓ 予 定 は な い	わ か ら な い ・ 判 断 で き な い
掛時計・置時計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
照明器具 (照明器具本体、電気スタンドなど。天井・壁埋め込み型の照明器具を除く)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
敷物 (カーペット、じゅうたんなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カーテン (カーテン、ロールスクリーン、ブラインドなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
座布団・こたつ掛ふとん (座布団、クッション、こたつ掛ふとん、こたつ敷など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寝具 (掛布団、敷布団、肌掛け布団、毛布など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シーツ・タオルケット (掛布団カバー、敷布団用シーツ、タオルケットなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【台所用品・家事雑貨品の使用期間について】

	1 か月 未満	1 か月 ー 3 か月 未満	3 か月 ー 6 か月 未満	6 か月 ー 12 か月 未満	1 年 ー 3 年 未満	3 年 ー 5 年 未満	5 年 ー 10 年 未満	10 年 ー 20 年 未満	20 年 ー 30 年 未満	30 年 以上	手 放 す へ 廃 棄 ・ 譲 る ✓ 予 定 は な い	わ か ら な い ・ 判 断 で き な い
茶碗、皿、鉢	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スプーン、ナイフ、フォーク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
食卓用品 (グラス、急須、ティーポット、箸、調味料入れなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
なべ、やかん (なべ、フライパン、土鍋、やかんなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
台所用品 (刃物類)(包丁、キッチンばさみなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
台所用品 (調理用品)(しゃもじ、洗桶、ざる、ボール、バット、菜箸、まな板、お玉など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
台所用品 (計量用具等)(キッチンスケール、計量カップ、計量スプーン、栓抜、盆など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
家事雑貨 (工具・裁縫用具)(金づち、ドライバー、のこぎり、裁縫用具など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
園芸品 (シャベル、じょうろ、くわなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電球、蛍光灯	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
タオル (フェイスタオル、バスタオル、スポーツタオルなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【身の回り品の使用期間について】

	1 か月未 満	1 か月― 3か月未 満	3 か月― 6か月未 満	6 か月― 12か月未 満	1 年―3 年未満	3 年―5 年未満	5 年―10 年未満	10 年―20 年未満	20 年―30 年未満	30 年以 上	手 放す へ廃 棄・譲 る ▽予 定は ない	わ か ら な い・ 判 断 で き な い
眼鏡 (視力矯正用)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
コンタクトレンズ (使い捨てタイプを除く)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハンドバッグ (セカンドバッグ、ショルダーバッグ、ポシェット、トートバッグなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
旅行用かばん (スーツケース、キャリーバッグ、ポストンバッグ、リュックサックなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ハンドバッグ・旅行用かばん以外のバッグ (通勤用バッグ・かばん、アタッシュケースなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
傘 (雨傘、日傘)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

【教養娯楽用品・理美容用品の使用期間について】

	1 か月未 満	1 か月― 3か月未 満	3 か月― 6か月未 満	6 か月― 12か月未 満	1 年―3 年未満	3 年―5 年未満	5 年―10 年未満	10 年―20 年未満	20 年―30 年未満	30 年以 上	手 放す へ廃 棄・譲 る ▽予 定は ない	わ か ら な い・ 判 断 で き な い
学習用文房具 (鉛筆削り、筆箱、地球儀、定規、ホッチキスなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スポーツ用品 (ウェア・シューズ)(ジャージ・ユニホーム、スポーツシューズなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
子供用玩具 (プラモデル、着せかえ人形、積木、ブロックなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
音楽CD、映像DVD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
書籍 (辞書・図鑑等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
書籍 (文庫・漫画等)(週刊・月刊雑誌を除く)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
理美容電気器具 (電池式電動器具を含む)(ヘアドライヤー、電気かみそり・シェーバーなど)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
基礎化粧品 (整髪・養毛剤、化粧水、乳液など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
メイク化粧品 (ファンデーション、口紅など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



■ Q1で保有しているとお答えになった品物についてお伺いします。

Q3 以下の品物は、**今住んでいる家全体で総額**でおよそどのくらい保有していますか。購入した当時の価格で、**およその合計保有金額**をお答えください。わからない・判断できないものは「0」を記入してください。

(回答は半角数字で入力)

※プレゼント等、購入していないものについては、およその金額に換算してお答えください。

【教養娯楽用品・理美容用品の保有金額について】

音楽CD、映像DVD	<input type="text"/> 万円
書籍 (辞書・図鑑等)	<input type="text"/> 万円
ゴルフ用具 (ゴルフクラブ、ゴルフバッグなど)	<input type="text"/> 万円
スキー・スノーボード用具 (スキー板、ストック、スノーボード、スキー・スノーボード用ブーツ)	<input type="text"/> 万円
アウトドア用具 (テント、バーベキュー用品など)	<input type="text"/> 万円
ゴルフ・スキー・スノーボード・アウトドア以外の運動用具 (テニスラケット、スケート靴、一輪車、ローラースケート、スケートボード、水上スキー、サーフボード、釣道面、胴、竹刀、フェンシング面、釣竿、美容用具(ぶらさがり健康器など)など)	<input type="text"/> 万円
テレビゲーム (ゲーム機本体)	<input type="text"/> 万円
テレビゲームソフト (部品及び付属品も含む)	<input type="text"/> 万円
基礎化粧品 (整髪・養毛剤、化粧水、乳液など)	<input type="text"/> 万円
メイク化粧品 (ファンデーション、口紅など)	<input type="text"/> 万円

【インテリア用品・趣味用品・美術品(主として単価1万円以上)の保有金額について】

掛時計・置時計	<input type="text"/> 万円
照明器具 (照明器具本体、電気スタンドなど。天井・壁埋め込み型の照明器具を除く)	<input type="text"/> 万円
敷物 (カーペット、じゅうたんなど)	<input type="text"/> 万円
カーテン (カーテン、ロールスクリーン、ブラインドなど)	<input type="text"/> 万円
座布団・こたつ掛ふとん (座布団、クッション、こたつ掛ふとん、こたつ敷など)	<input type="text"/> 万円
寝具 (掛布団、敷布団、肌掛け布団、毛布など)	<input type="text"/> 万円
シーツ・タオルケット (掛布団カバー、敷布団用シーツ、タオルケットなど)	<input type="text"/> 万円
美術品(壁掛): 単価が1万円~30万円以下 (書画(日本画 油絵)、色紙、掛軸など)	<input type="text"/> 万円
美術品(壁掛): 単価が30万円を超える (書画(日本画 油絵)、色紙、掛軸など)	<input type="text"/> 万円
美術品(床置): 単価が1万円~30万円以下 (観賞用人形、ことう品、仏像、置物、木彫、剥製品など)	<input type="text"/> 万円
美術品(床置): 単価が30万円を超える (観賞用人形、ことう品、仏像、置物、木彫、剥製品など)	<input type="text"/> 万円
趣味用品、収集品 (茶道道具、記念メダルなど)	<input type="text"/> 万円
収集切手・コイン	<input type="text"/> 万円

- 5<sup>^</sup> -ジ

Q4 主として単価1万円以上の装身具・和服について、Q1で保有しているとお答えになった以下の品物の中で、**あなたご自身が所有しているものをすべてお答えください。**

(回答はいくつでも)

<input type="checkbox"/>	装身具: 単価が1万円～30万円以下 (宝石、貴金属類、指輪、カフスポタン、ブローチ、イヤリング・ピアス、ペンダント、ネックレス、ブレスレットなど)
<input type="checkbox"/>	装身具: 単価30万円を超える (宝石、貴金属類、指輪、カフスポタン、ブローチ、イヤリング・ピアス、ペンダント、ネックレス、ブレスレットなど)
<input type="checkbox"/>	腕時計 (腕時計、懐中時計、ペンダント時計など)
<input type="checkbox"/>	紳士和服 (アンサンブル、浴衣、甚平、羽織、はかま、角帯、兵児帯など)
<input type="checkbox"/>	婦人和服 (留袖、振袖、訪問着、付下げ、アンサンブル、浴衣、羽織、袋帯、名古屋帯、半巾帯、道行コートなど)
<input type="checkbox"/>	和装用履物 (草履、下駄など)
<input type="checkbox"/>	自分で所有しているものはない

- 6<sup>^</sup> -ジ

■ あなたご自身が保有しているとお答えになった品物についてお伺いします。

Q5 以下の品物は、**あなたご自身のもので、総額でおよそどのくらい保有していますか。**購入した当時の価格で、**およその合計保有金額をお答えください。**わからない・判断できないものは「0」を記入してください。

(回答は半角数字で入力)

※プレゼント等、購入していないものについては、およその金額に換算してお答えください。

装身具: 単価が1万円～30万円以下 (宝石、貴金属類、指輪、カフスポタン、ブローチ、イヤリング・ピアス、ペンダント、ネックレス、ブレスレットなど)	<input type="text"/> 万円
装身具: 単価30万円を超える (宝石、貴金属類、指輪、カフスポタン、ブローチ、イヤリング・ピアス、ペンダント、ネックレス、ブレスレットなど)	<input type="text"/> 万円
腕時計 (腕時計、懐中時計、ペンダント時計など)	<input type="text"/> 万円
紳士和服 (アンサンブル、浴衣、甚平、羽織、はかま、角帯、兵児帯など)	<input type="text"/> 万円
婦人和服 (留袖、振袖、訪問着、付下げ、アンサンブル、浴衣、羽織、袋帯、名古屋帯、半巾帯、道行コートなど)	<input type="text"/> 万円
和装用履物 (草履、下駄など)	<input type="text"/> 万円

- 7<sup>^</sup> -ジ

■ Q4でご家庭でお持ちであるが、あなたご自身が保有していないとお答えになった品物についてお伺いします。

Q6 以下の品物は、**ご家族(あなたを除く全員)で、およそどのくらい保有していますか。**購入した当時の価格で、**およその合計保有金額をお答えください。**わからない・判断できないものは「0」を記入してください。

(回答は半角数字で入力)

装身具: 単価が1万円～30万円以下 (宝石、貴金属類、指輪、カフスポタン、ブローチ、イヤリング・ピアス、ペンダント、ネックレス、ブレスレットなど)	<input type="text"/> 万円
装身具: 単価30万円を超える (宝石、貴金属類、指輪、カフスポタン、ブローチ、イヤリング・ピアス、ペンダント、ネックレス、ブレスレットなど)	<input type="text"/> 万円
腕時計 (腕時計、懐中時計、ペンダント時計など)	<input type="text"/> 万円
紳士和服 (アンサンブル、浴衣、甚平、羽織、はかま、角帯、兵児帯など)	<input type="text"/> 万円
婦人和服 (留袖、振袖、訪問着、付下げ、アンサンブル、浴衣、羽織、袋帯、名古屋帯、半巾帯、道行コートなど)	<input type="text"/> 万円
和装用履物 (草履、下駄など)	<input type="text"/> 万円

- 8ページ (最終ページ) -----

**Q7 あなたの性別をお答えください。**

(回答は1つ)

- 男性
- 女性

**Q8 あなたの年齢をお答えください。**

(回答は半角数字で入力)

才



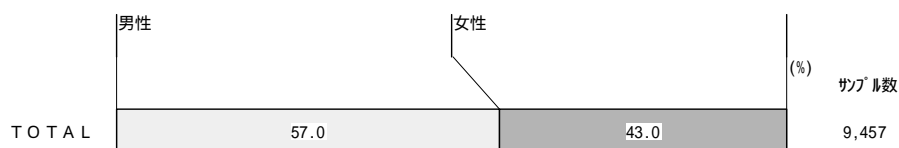
## 〔付録４〕耐久財アンケート 調査結果の概要

耐久財アンケートでの調査内容のうち、本文で取り上げることのできなかった質問を中心に、調査結果の概要をまとめる。

### １．回答者および回答者世帯の属性

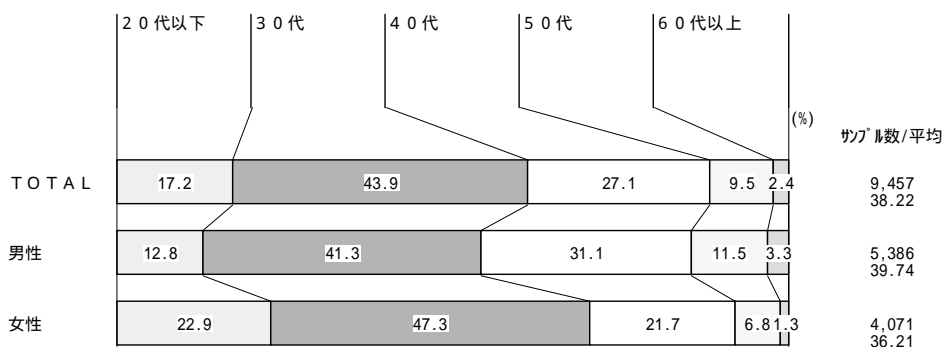
#### （１）回答者の性別

回答者は男性が約６割、女性が約４割となっている。



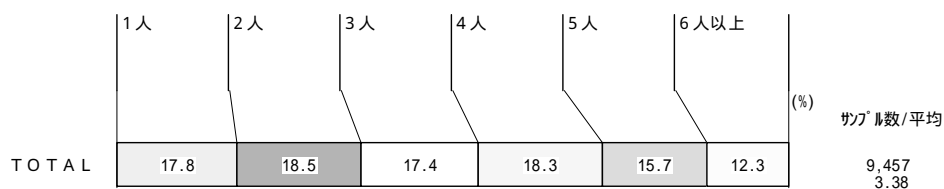
#### （２）回答者の年齢

男女とも回答者の平均年齢は３０代後半であり、３０代と４０代で約７割を占めている。



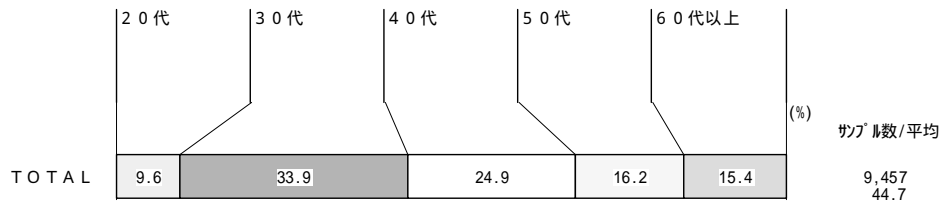
#### （３）世帯人数

世帯人数は、全ての区分が１２～１９％となっている。



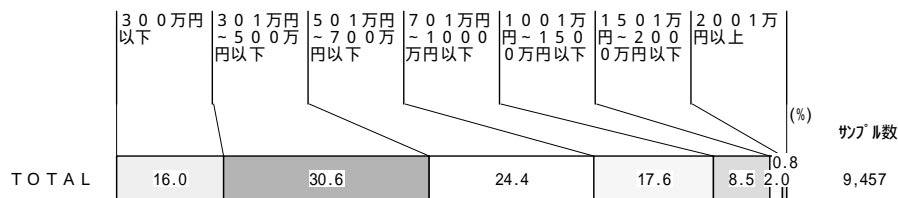
(4) 世帯主年齢

世帯主年齢は30代が34%で最も多く、次いで40代が25%、50代が16%、60代以上が15%、20代が10%となっている。

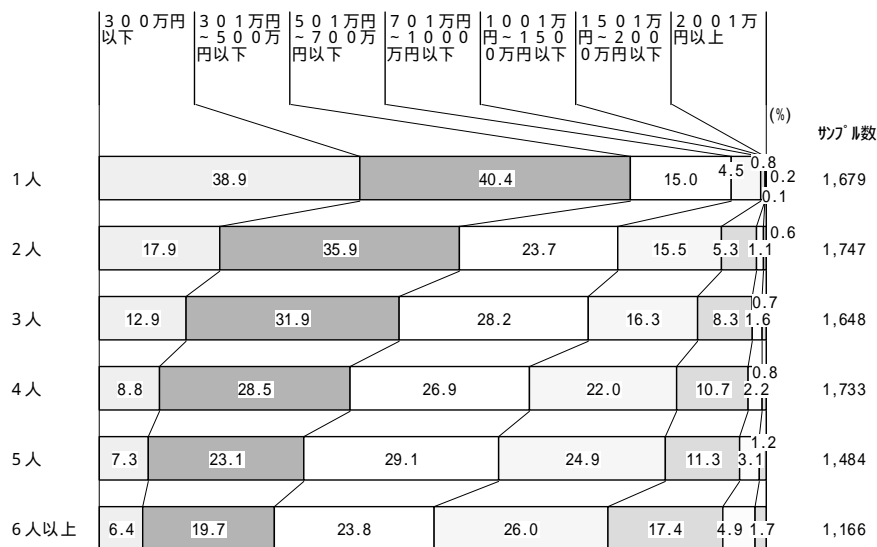


(5) 世帯年収

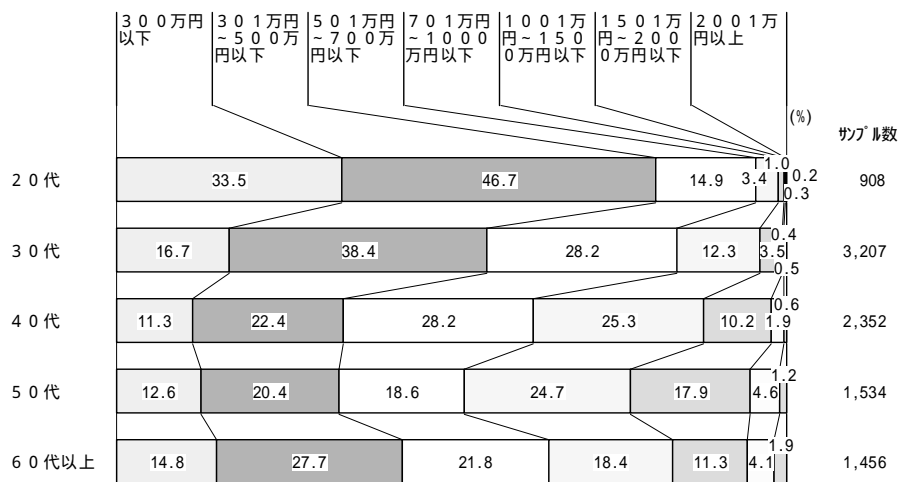
世帯年収は、「301～500万円以下」が約3割で最も多く、次いで「501～700万円以下」が24%、「701～1000万円以下」が18%となっている。



世帯人数別には、世帯人数が増えるほど年収が高い区分の割合が増えている。

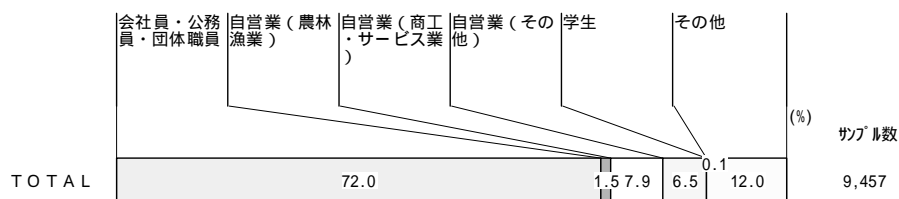


世帯主年齢別には、20代から50代までは、年齢が高くなるほど年収が高い区分の割合が増えている。



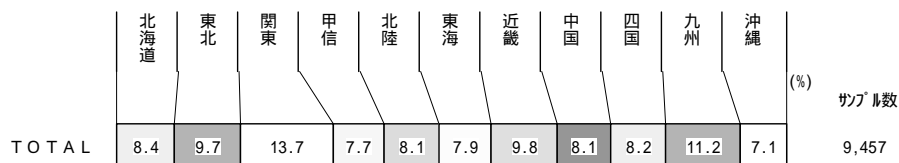
### (6) 世帯主の職業

世帯主の職業は、「会社員・公務員・団体職員」が最も多く、約7割を占めている。



### (7) 居住地

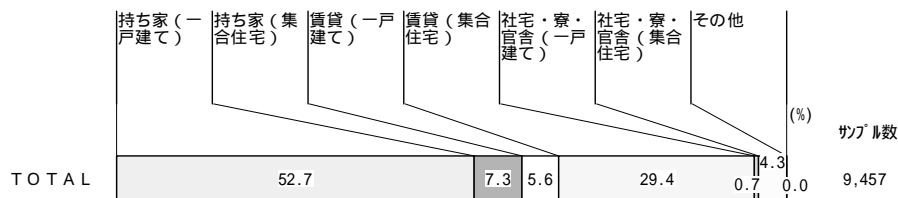
全ての地方の割合が7～14%となっている。



## 2. 回答者の居住する住居建物の属性

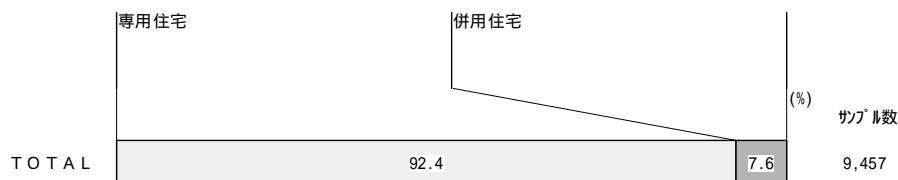
### (1) 住宅の所有関係と建物形態

「持ち家・一戸建て」が最も多く約5割，次いで「賃貸・集合住宅」が約3割となっている。



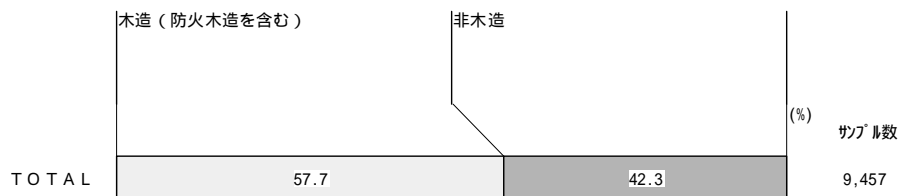
### (2) 住宅の種類

専用住宅が9割以上を占めている。



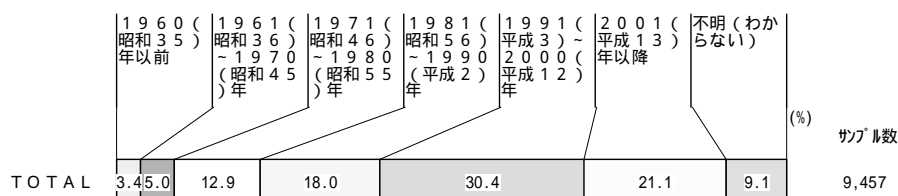
### (3) 建物構造

木造が約6割，非木造が約4割となっている。



### (4) 建築時期

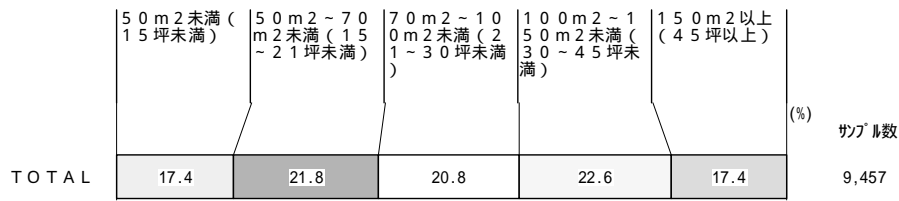
住宅の建築時期は，「1991～2000年」が最も多く約3割，次いで「2001年以降」と「1981-1990年」が約2割となっている。



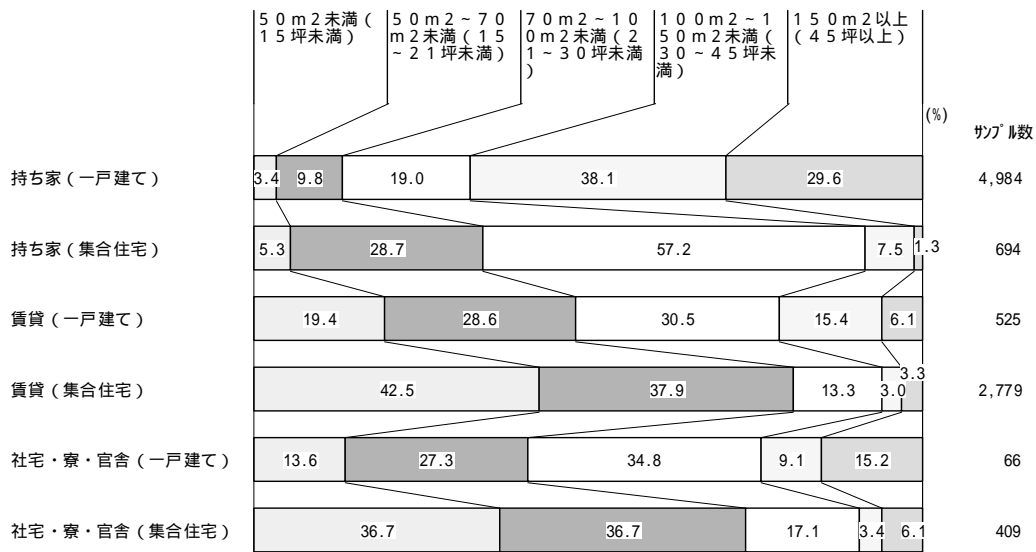


( 5 ) 延床面積 ( 共同住宅の場合は専有面積 )

延床面積は、どの区分も 2 割前後となっている。

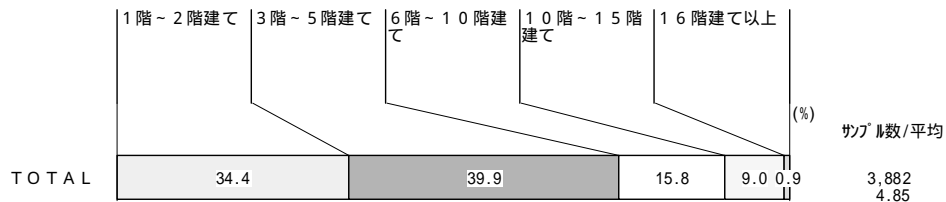


住宅の所有関係・建物形態別には、持ち家・一戸建ての延床面積が最も大きく、「100~150m<sup>2</sup>未満」が約 4 割、「150m<sup>2</sup>以上」が約 3 割を占めている。



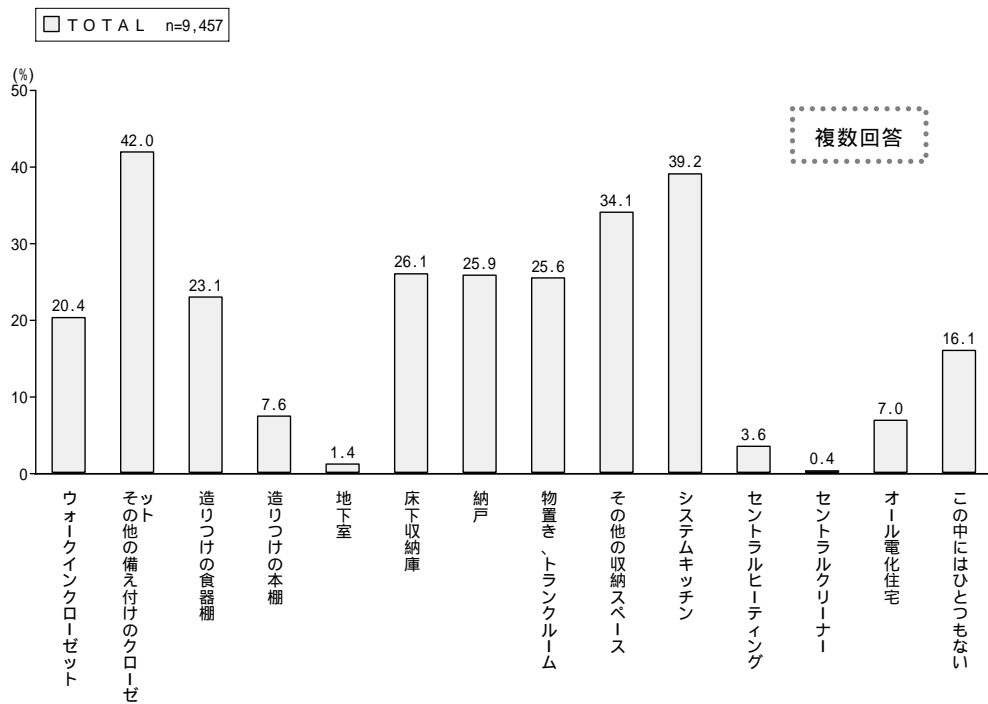
( 6 ) 集合住宅の建物階数

集合住宅の建物階数は、「3階~5階建て」が約 4 割と最も多く、次いで「1階~2階建て」が 34% となっている。

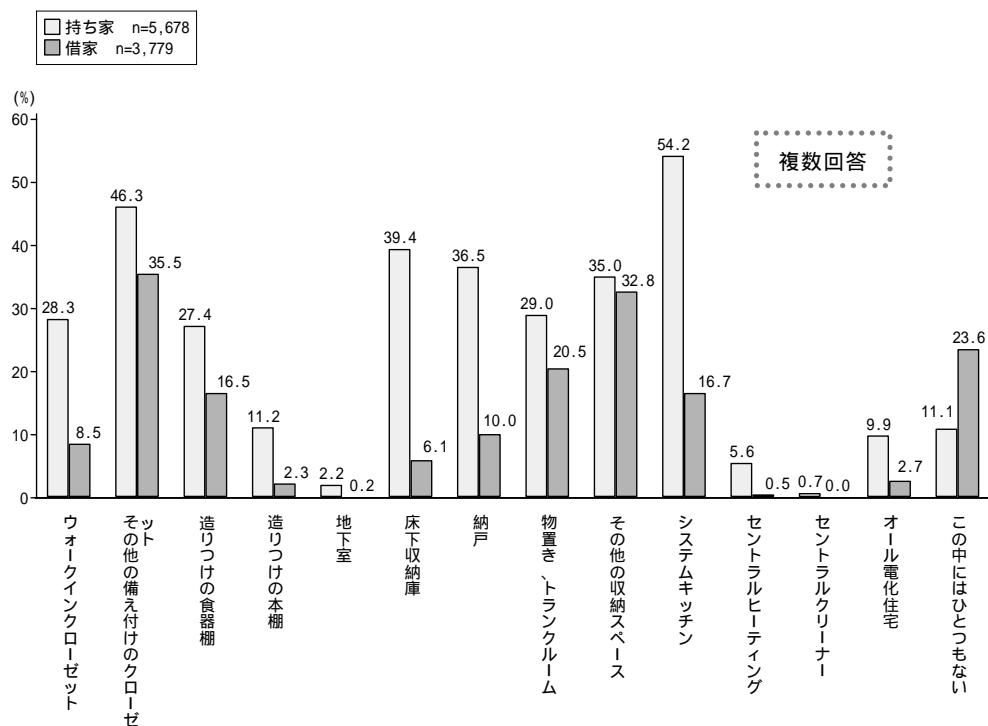


(7) 住居設備

住居設備（建物の一部として初めから備え付けられていたもの）としては、「その他の備え付けのクローゼット」「システムキッチン」「その他の収納スペース」の設置割合が1/3を超えている。



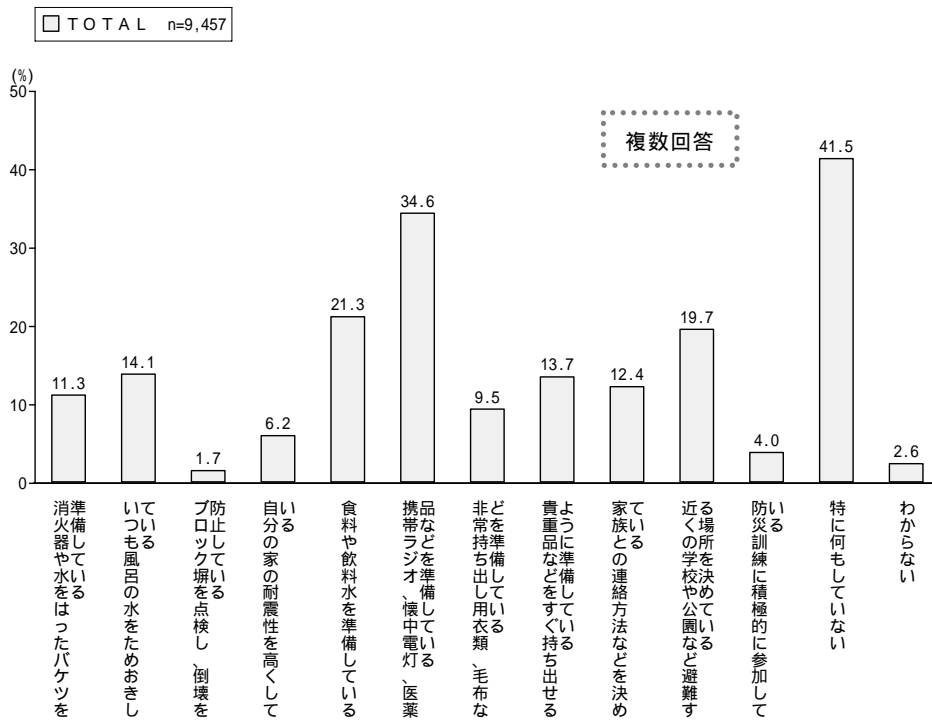
持ち家と借家（賃貸、社宅・寮・官舎）では、持ち家の方が設置されている住居設備が多い。



### 3. その他

#### (1) 大地震に対する備えの現状

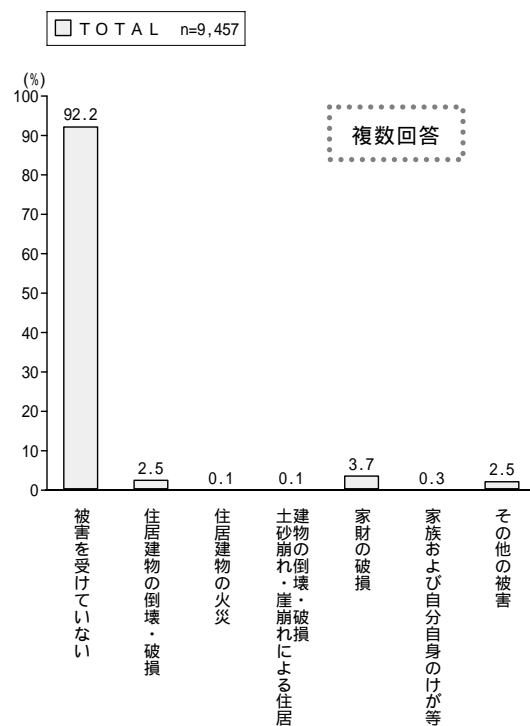
大地震に備えて実施している地震対策を質問した。「特に何もしていない」が最も多く、次いで「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している」が多い。



#### (2) 地震による被災経験の有無

現在の住居建物での地震被災経験について質問した。

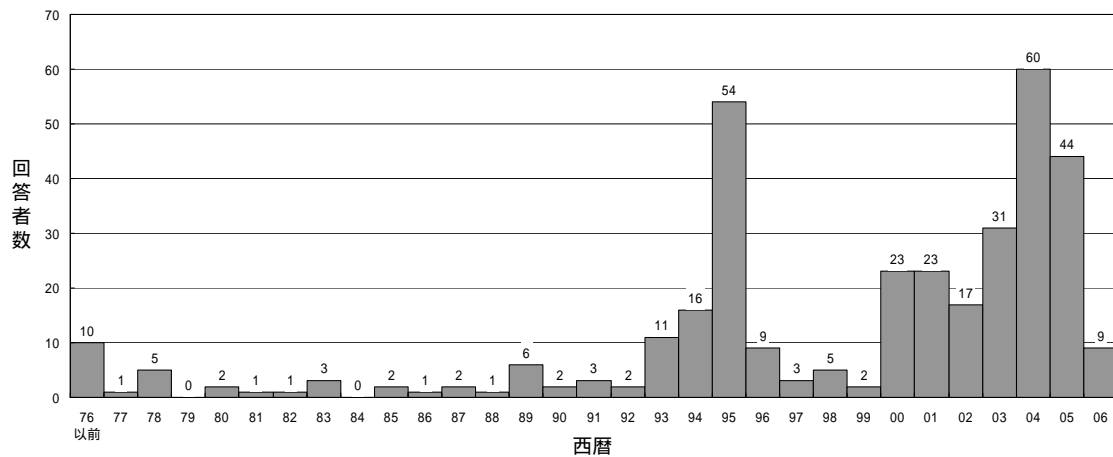
「被害を受けていない」が9割以上で最も多い。「住居建物の倒壊・破損」は3%、「家財の破損」は4%となっている。



( 3 ) 家財被害を受けた時期

( 2 ) で地震により「家財の破損」の被害を受けたことがあると回答した人に、その時期を質問した。

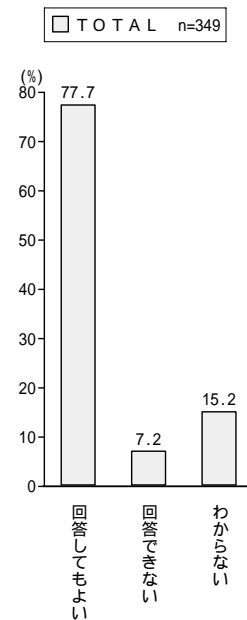
被災時期としては、2004年が最も多く、次いで1995年、2005年となっている。



( 4 ) 家財被害状況アンケートへの協力意思の有無

( 2 ) で地震により「家財の破損」の被害を受けたことがあると回答した人に、今後、家財被害状況に関するアンケートを行う場合の協力意思について質問した。

「回答してもよい」が約8割であった。



[調査担当者]

清水建設株式会社 技術研究所

金子美香，村田明子

損害保険料率算出機構

リスク業務室

工藤容義，吉村昌宏，山田和樹

火災・地震保険部地震グループ

須田純也，福井浩子

(アンケート調査)

株式会社インテージ

岩川亮一

株式会社インテージ・インタラクティブ

西本郁子

各担当者の所属は研究実施時のもの

地震保険研究13

家財の地震被害予測手法に関する研究

(その1)家財の所有・設置状況に関する調査

平成19年(2007年)11月発行

発行 損害保険料率算出機構(損保料率機構)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-9

TEL 03-3233-4141(代表)

URL <http://www.nliro.or.jp/>

印刷 株式会社JALビジネス

〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-24